

A-PARTNERS

つ
な
が
る

必
西
女
だ
か
ら



編集・発行 2021年9月15日 足立区 NPO 活動支援センター
〒123-0851 足立区梅田 7-3-1 (梅田図書館1F) TEL:03-3840-2331 FAX:03-3840-2333 担当所轄: 足立区協働・協創推進課 区民協働推進係 TEL:03-3880-5020

足立区

特集

区内NPOの協働・協創の動き

【学び合う場】海外ルーツの子ども支援(コネクトリンク勉強会 分科会)

聞きたいあなただけのストーリー
キッズ・ヴィレッジ

センターピックアップ
irodori

頼って！おいでよ！子育ておまかせ処
足立子ども組織を育てる会
A-Step

コラム
スタッフのつぶやき

子どもの居場所 子育て支援 安心して暮らせる環境や仕組みづくり



頼って！おいでよ！子育ておまかせ処



足立子ども組織を育てる会

主な活動場所: 足立区栗原 井堀北公園 (雨天時 足立教育会館)
秩父小鹿野町 りょうかみ 山の家
お問い合わせ: 福田洋子 (7ヶダヨウコ)090-6101-6420

「ひとりじゃないよ！」父母も一緒に楽しみましょう。

活動内容

公園遊び等を通して異年齢の子どもで遊ぶ楽しさを広げています。秩父の山の家では、キャンプや、飯ごう炊飯、川遊びなど、自然の中での活動を行っています。高校生になると指導員となり、子どもたちのリーダーとして活動しています。

メッセージ

【ひとりぼっちの親や子をなくそう】
を合言葉に50年間活動しています。
親子でたのしみましょう！



A-Step

主な活動場所: ポルテホール(毎月第2金曜日13時~20時)
お問い合わせ: info@cysupport.net

多様化する家族の課題を解決に向けて支援する

活動内容

ひとり親、ステップファミリー、中途養育者など、多様化する定形外の家族が臆することなく語り合える場として「ゆる育カフェ」を月に1度開催しています。オンラインと少人数の会場参加者で開催しています。

メッセージ

ゆる育カフェは、社会の中で孤立する存在を無くすこと、そのための地域活動と考えています。誰でも参加できる場を目指しています。



「くわしく聞きたい!」
「自分も何か始めたい!」
と思ったら...

地域にどんな活動があるのかな?
私にも何かできるのかな?
もっといろいろ知りたい!!
と思った方は、
足立区NPO活動支援センターに
アクセスしましょう。

あだち
協働
パートナー
サイト

Twitter

Facebook



〒123-0851
東京都足立区梅田七丁目13番1号
TEL: 03-3840-2331
adachi-npo-center@machikatsu.co.jp

スタッフのつぶやき

4月から足立区NPO活動支援センターの相談員を務めています秋本と申します。

大学時代からさいたま市を中心にNPO支援の仕事をしてきましたが、生まれは西新井大師の門前近く。いつかは生まれ育った地元で働きたいという気持ちを強く持っていました。

NPO活動支援の分野でさまざまな業務を行っていましたが、得意分野は団体のIT化や情報発信です。特に昨年からはzoomやYouTubeなどのオンラインの活用の仕方に関する講師や相談の依頼が増えてきています。コロナ禍の中でさまざまな団体がどのように活動を展開することができるかを考えてきた1年半でした。

生まれ育った足立区の地域活動にかかわれることを本当に幸せに感じております。オンラインや情報発信、もしくは団体の運営などで何か相談があるときはいつでもお問い合わせください。一緒に「新しい地域活動のあり方」について考えていければ幸いです。

(センター相談員 秋本創)

垣根を超えて、多様な主体がゆるやかにつながる「協働・協創」の動きが足立区内で広がっています。令和3年度のA-PARTNERSは、足立区で動き出している「協働・協創」の取り組みや、課題を取り上げていきます。

必要だから、つながる。
小さな学び合いから、大きなうねりを目指して。

学び合う場

海外ルーツの子ども支援(コネクトリンク勉強会 分科会)

足立区の「多文化共生」の課題

足立区の在日外国人は約3万4千人。市区町村としては全国4位で、増加傾向にあります。また、日本語学習の支援を必要とする児童は区内全域に156人おり、全区立小学校69校のうち46校にこうした児童が在籍しています。区では、「多文化共生都市あだち」の実現に向けて「足立区多文化共生推進計画」を策定し、外国人も日本人も共に地域社会を支える主体であるという認識に立ち、それぞれの国籍や民族的・文化的多様性や違いを認め、尊重し、安心かつ豊かに暮らせる社会の実現に取り組んでいます。

足立区のNPO団体、ポルテホール連絡協議会では、昨年から「コネクトリンク勉強会」を開催し、法律・教育・福祉などの専門家と地域で活動する個人や団体が集まり、地域の子どもと家族についての情報を共有し、支援者同士も交流する場を作っています。地域の子どもの現状を話し合う中で、「海外にルーツを持つ子どもたち」の存在と、困りごとや支援の必要性が度々話題にあがっていました。

そこで今年6月、NPO法人メタノイアの代表で日本語教師でもある山田拓路さんが発起人となり、海外にルーツをもつ子ども支援に関心のある方が集まり、学び合うグループとして、「海外ルーツの子ども支援」という分科会がスタートしました。

海外ルーツの子どもが抱える困りごと

分科会でまずテーマとなったのは、学校教育の中の課題です。「あの子は海外出身だけど、日本語のおしゃべりが上手だから大丈夫！」とまわりの大人が思っている、実は教科書に載っている難しい言葉まで十分理解できていない場合もあります。そのような子は、授業についていけず困っていることも少なくないそうです。

また、分科会に出席された茨城NPOセンター・コムズ代表理事の横田能洋さんは、「小学生からでは遅く、就学前からの支援も必要」と言います。このような課題があることはまだ広く知られておらず、分科会では、「学校教育の中でどんなことに困っているのか」、「どんなことが起きているのか」、気づいてもらうための啓発に取り組んでいこうと話し合われました。



多様な人が関われるようになった今だから

この分科会は、まだスタートしたばかりの協働・協創の種類です。発起人の山田さんからは「区内の日本語ボランティアの方や、既存の支援団体、学校の先生、当事者家庭がつながるコミュニティなどと、分科会がゆるやかに結びつき、コレクティブ・インパクト（異なるセクターにおける様々な主体「行政、企業、NPO、財団等」が、共通のゴールを掲げ、互いの強みを出し合いながら社会課題の解決を目指すアプローチ）を作っていく、学びの機会の格差がなくなるような社会にしたいです」と、プラットフォーム創出に向けたお話がありました。

「多文化共生」について理解を深めていくことは、住んでいる地域をより住みやすくすることに繋がります。「協働・協創」という考え方が広まりつつある今だからこそ、地域で一緒に考えていきたいと思っています。

取材：野際里枝（足立区NPO活動支援センター相談員）



新規登録団体紹介

子どもと遊んでまちをつくる
キッズ・ヴィレッジ

新しい時代に合ったやり方で
子どもを地域で見守る。

キッズ・ヴィレッジは、五反野保育園や足立小学校などの保護者が中心となつて、2021年6月から活動を開始した団体です。公園などでの「子どもたちの遊び場づくり」と「子育て世代の交流と、子どもの成長や教育を見守る地域づくり」を目指しています。

共働き世帯が増え、親同士の交流も少ないと日頃から感じていた中、父母の会の運営が保護者の負担と感じる人も増え、父母の会の解体に直面したことが、

聞きたいあなただけのストーリー

この活動を立ち上げるきっかけになった
そうです。

「共働きだからといって、子どもたちのために思い出の1ページを作ったあげたい想いは変わらない。いっそのこと保育園や学校の枠を越えて広いエリアで子ども達を見守ることができたら面白いんじゃないか」と、同じ保育園の3家庭のパパたちを中心に「キッズ・ヴィレッジ」が結成されました。今では中心となつて企画する6家庭と、情報を共有するメンバーも30家庭までに増えているとのこと。

今後は、コロナの様子も見つつ、神社でのお祭りや、花火大会なども企画しているそうです。「近隣の保育園、幼稚園、小学校にも広めていき、地域での子育てのことならキッズ・ヴィレッジ！となるよ



うな、窓口的な役割を担える団体に育てていきたい」と代表の白倉さん。

自治会や子ども会の運営が難しくなる中、「新しい時代のやり方で、できることをやっていきたい」と、おっしゃっています。

注目の活動

センターピックアップ

大学生が作る多世代交流ができる駄菓子屋
irodorri (いろいろり)

関原の商店街にまた素敵な居場所ができました！7月からオープンした駄菓子屋「irodorri」がそれです。入口は広く、木製の棚にお菓子がずらりと並んでいます。奥は小上がりになっていて、お菓子を食べたり、お絵かきをしたり、自由に過ごせるスペースになっています。

「ふらっと来て、子どもたちが地域の人と交流ができる場所にしたんです」と代表の飯村さん。子どもに関わるボランティアをしている学生チームがこの駄菓子屋を立ち上げ、運営もされています。子ども食堂の広がりのように、居場所としての駄菓子屋も広がっていきそうです。



irodorri：足立区関原 3-15-3
14:00～19:00 (火曜日定休)